

(法第28条第1項関係様式例)

## 平成27年度事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(法人の名称：特定非営利活動法人スポーツコミュニティー軽井沢クラブ)

### 1 事業の成果

事業は拡大傾向で、今年も指定管理施設である通年型カーリング場での自主事業が順調でした。また、総合体育館やプール・フィットネスジムでの自主事業も堅調に推移し、若手のクラブ指導者が活躍する機会が増加いたしました。さらに、当クラブの特色である軽井沢マラソンフェスティバルや、軽井沢国際カーリング選手権大会などのスポーツ大会運営も、例年を上回る規模での開催となりました。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

※詳細を別紙に記載いたしました。

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
◇集客交流関連事業 観光客及び別荘滞在者を対象とした、スポーツ観光を図る交流事業 各スポーツ種目の大会を開催し、技術向上を図る事業 自然の中でのスポーツ体験事業	スポーツ大会運営事業 カーリング活性化事業 クラブインクラブ事業	(A) 不定期 (B) 軽井沢町内 (C) 3名(専従)	(D) 地域住民・観光客 (E) 14,150名	55,029
◇指定管理・受託事業 健康づくり教室等に於いて身体活動プログラムを提供し健康増進を図る事業 各種スポーツ施設を利用し、スポーツの普及を図る事業 観光客及び別荘滞在者を対象とした、スポーツ観光を図る交流事業	風越公園指定管理 風越公園自主プログラム 健康増進施設指導者派遣	(A) 通年 (B) 軽井沢町内 (C) 15名(専従)	(D) 地域住民・観光客 (E) 312,600名	201,210

#### (2) その他の事業（特定非営利活動に係る事業以外の事業）

・実施しなかった

(記載上の注意事項) ※この事項は、提出する様式に記載する必要はありません。

1 「2事業の実施に関する事項」は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。

なお、法人税法上の収益事業と非収益事業の区分ではありませんのでご注意ください。

2 2の(1)は、事業ごとに定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人

数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載してください。

3 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載してください。

4 2の(2)は、事業ごとに定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載してください。

また、定款上で「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなくても、必ず「実施しなかった」と記載してください。